

## 自己評価の集計結果(公表)

公表:2024年 4月 4日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	15%	77%	8%	子ども達が安全に過ごせるようなスペース確保のため、整理整頓を心掛けている。
	2	職員の配置数は適切であるか	31%	69%		なるべく子ども:大人=1:1となる配置に努めている
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	54%	38%	8%	スタッフで気づきがあった点は少しずつ改善している。駐車場からの距離が遠く、砂利や石量などもあるため、危険のないよう必ずスタッフが付き添っている。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	92%	8%		生活空間が確保できるよう棚などで工夫されてきている。送迎前後に清掃・消毒を行い清潔保持している。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	70%	30%		
	2	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			100%	保護者・スタッフ以外の第三者からの評価もしてもらうようなシステム作りが必要。
	3	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			
適切な 支援の 提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	100%			
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	100%			
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	69%	31%		スタッフ全員の意見を取り入れながら活動プログラムを立案していく。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	54%	46%		
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	54%	46%		支援開始前後にスタッフ全員での打ち合わせはできていないが、前日に役割分担を決めスタッフに周知し、勤務開始前に連絡帳の確認を行い、送迎時の保護者からの情報を専用ツールで共有したりしている。
適切な ききかえ	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	62%	38%		

支援の提供（続き）	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%			
	2	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	100%			
	3	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	100%			
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	100%			
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	100%			
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	77%	23%		必要機関と連携しよりよい支援を提供できるようにしていく。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか		38%	62%	感染症が落ち着いてきたので、地域の子ども達と交流する機会を設けていけたらと考えている。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%			
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	100%			
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	50%	50%		ペアレントトレーニングとしての機会はないが、日々の連絡のやり取りや送迎時にアドバイス等を行っている。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			

保護者への説明責任等 (続き)	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	62%	38%		活動の支援や保護者会の実施はないが、家族同士が交流できるようなイベントは季節ごとに会社として開催している。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			会報の発行はないが、個別に毎月写真・動画を送信したり、公式LINEをしようしたり、SNSで発信したりしている。
	10	個人情報に十分注意しているか	100%			
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%			
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%			
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			